

「プールが使いやすくなります」 学校プールフェンス改修工事を行っています



プールシーズンオフのこの時期を利用して、プールフェンスの改修工事を行っています。小山田小学校の今までのプールフェンスは編み目格子の素通しで、まわりからは丸見えの状態でありました。これを、4面のうち3面



目隠しのフェンスにするように工事を進めていただいております。(4

面目隠しにすると、外からまったく中が見えなくなり、例えば侵入者がいた場合、中で何をしているのが分からなくなってしまうリスクがある。)また、今回の工事では、フェンスを「忍び返し」つきのものになります。さらに、子どもたちのタオルをかけるよう専用のバーを20m分つけるようになります。完成予定は3月下旬。プールが使いやすくなります。楽しみです。

先生方が廊下壁面ペンキ塗り

ビフォー



「今年の6年生、本当によく頑張っているよね。その6年生がいるうちに、学校をきれいにしたいね。少しでもきれいな校舎から卒業生として送り出してあげたいね。」そんな話が本校の職員の間から出てきたのは6月。小山田小学校も学校ができてから33年目。大規模な改修工事も入ってこなければ、使っているうちに汚れてくるのはやむを得ないことです。もちろん教育委員会にもお話をし、部分的な補修を今年度予算の限度内で最大限やっていただきました。担当者からは「これ以上は次年度以降になりますよ。」とのこと。「よし、それならば自分たちでやろう!」との無謀な決意。プロのペンキ屋さんのお話では「ペンキを塗るだけだったら誰でもできるけど、きれいに塗るのは難しくプロとアマの差がはっきり出ちゃうのもペンキ塗りだよ。やめておいた方がいいよ。」との助言。でも、あきらめず、きれいに仕上げる「コツ」を教えてもらった実践でした。例えば、マスキングテープをしっかり貼る。凸凹になった壁面は、下地をしっかり作ってから塗る(コーキングなどをしてから) 弓糸をしっかり張って直線部分をしっかり出す。塗るとき力の入れ加減、などです。仕上がりは思ったよりうまくいったと思っています(素人の評価です)。作業は、通常の仕事の合間合間をぬって、みんなで協力をしながら、少しずつ少しずつ根気強くやってきました。現在は廊下壁面の約6割以上が仕上がりました。南校舎(6年教室廊下は施工済)は次年度の工事として要望中なので未着手(要望通りいけばいいのですが)です。作業をしていてうれしかったのは、ある6年生は「先生きれいにしてもらってありがとうございます。」と、学校校舎を自分のものとして感謝の表現をしていたのと、ある1年生は、満面の笑みで「先生、学校がきれいになりますね。」と、自分の学校がきれいになっていく喜びを表現してくれたことなどです。本当にたいへんな作業でしたがやりがいのある取り組みだったと思っています。2月24日は本年度最後の参観日です。少しでも明るくなった校舎で、保護者のみなさんのたくさんの来校をお待ちしております。

アフター



特設合唱部が、明日の朝、テレビに登場します。きれいな歌声を聞いてください。
2月23日(火)5:45~5:55 テレビユー福島「子ども音楽コンクール」